

1. 事業の位置付け

事務事業名	子ども読書活動推進事業		
事業担当	社会教育部 社会教育課		
予算科目	01-100501-070000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	01	①〈地域力〉 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす	
	03	3 地域社会で家庭や地域の子育てする力を高める	
根拠法令等	子どもの読書活動の推進に関する法律		
対象・受益者	全市民、乳幼児～高校生	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働： 各地区の推進協議会 】		
目的・目標		事業の概要	
身近なところに本と出会う環境・機会を整えることで、子どもの読書への興味・関心を喚起し、人生をより豊かに生きるための知性や感性がはぐくまれています。		子どもの読書活動をより一層充実するため、学校司書の配置と併せて、中学校区ごとに協働で子ども読書活動推進協議会を立ち上げ、全市的な読書活動を推進します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	子ども読書活動推進協議会設置数						単位	箇所
	説明・算定式	設置対象地区：全15中学校区							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			12	15	15			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	小・中学校の読書に関するボランティア数						単位	人
	説明・算定式	—							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			1,900	1,950	2,000			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
新たに8中学校区に学校司書の配置と併せて、地域の方々と協働で子ども読書活動推進協議会を立ち上げた。子ども読書活動推進協議会の設置により、既設の4地区と合わせて計12地区において、地域・学校・家庭が連携した読書活動を推進し、子ども読書活動の充実を図ることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	国が子どもの読書離れ対策として「子どもの読書活動の推進に関する法律」を制定し、それを受けて本市は「平塚市子ども読書活動推進計画」を策定した。これにより行政と地域が連携して行う事業として推進している。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	子どもが本と触れ合える機会の提供、読書に関する環境整備が進むことで、学校だけでなく地域や公民館などあらゆる場で取り組みが推進され、子どもや保護者の読書への関心が高まり、活動の満足度が高まっている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域・学校・家庭が連携して読書活動を推進するという、全国的に見ても先進的な取組である。事業の実施主体は、市が委託する中学校区ごとの推進協議会であり、職員は活動に対しての支援をしており、妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市が直接行う事業であれば人件費が掛かるが、学校や公民館で活動している地域ボランティアであることから、事業コストは最少限度である。費用対効果は高いと判断する。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 次期の「平塚市子ども読書活動推進計画」策定の際には、今後の本市の読書活動推進の方向性等について、市民意見をパブリックコメントで広く募集するだけでなく、読書活動をしているボランティアの方々の意見や、活動に参加された地域の保護者の意見も取り入れて、検討しながら策定する方向で考えている。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				子ども読書活動推進協議会の増設	推進協議会の増設、推進計画改定	ネットワーク充実など、計画改定・製本		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,244	1,400	1,510	0	0
事業費 (A)		0	0	1,244	1,400	1,510	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	95.69				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.90	0.90	0.90	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	7,552	7,552	7,552	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	8,796	8,952	9,062	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 平成20年度中に、子どもの読書活動をより一層充実するため、学校司書の配置と併せて、3中学校区に子ども読書活動推進協議会を立ち上げて、15中学校区のすべてに設立が完了する。そこで、計画に基づき平成21年度は全中学校区の子ども読書活動推進協議会の全市的なネットワークを構築しながら、更なる活動の充実に向けた支援をする。また、全市的な「子ども読書活動推進フォーラム」を継続して開催することで、市民への周知・啓発も進めていく。	
平成21年度の取組方針 本事業については平成18年度にスタートしており、最初からボランティアの自主的、主体的な取組として行っているものであり、事業費は活動自体にかかる経費のみで、関係課との連携により、更に効率的・効果的な事業展開を図る。	
課長コメント	当初の計画どおり事業を進捗しており、今後は全市的なネットワーク体制を充実し、協議会への支援活動を図る。